



認知症かな？認知症で困ったら…

認知症初期集中支援チームがサポートします



認知症は早期発見・早期対応が重要です

認知症は、早期発見・早期対応をすると、症状の進行が緩やかになることが知られています。さぬき市では、認知症の疑いのある方などで、受診が難しい方や対応にお困りの方を支援する「認知症初期集中支援チーム」を設置しています。



認知症初期集中支援チームとは？

医師・保健師・社会福祉士などの医療や介護の専門家で構成された、認知症の早期対応を目的としたチームです。チーム員がご自宅を訪問し、対象者やご家族に対し、心身状態や生活状況をうかがい、必要な医療や介護保険サービスなどの安定的な支援に繋がります。支援期間の目安は6ヶ月以内です。



対象者

40歳以上で、ご自宅で生活されており、認知症の疑いまたは認知症の方で次に該当する方

1. 医療や介護サービスを受けていない、または中断している方
2. 医療や介護サービスを受けているが、認知症の症状が強く、対応にお困りの方

例えば… ○認知症の疑いがあり、受診して欲しいが、本人が受診したがない。

○介護保険サービスを利用したいが、どうしたらよいかわからない。

○認知症の症状で日常生活や介護の対応に困っている。



【お問い合わせ先】

さぬき市地域包括支援センター

さぬき市寒川町石田東甲935番地1

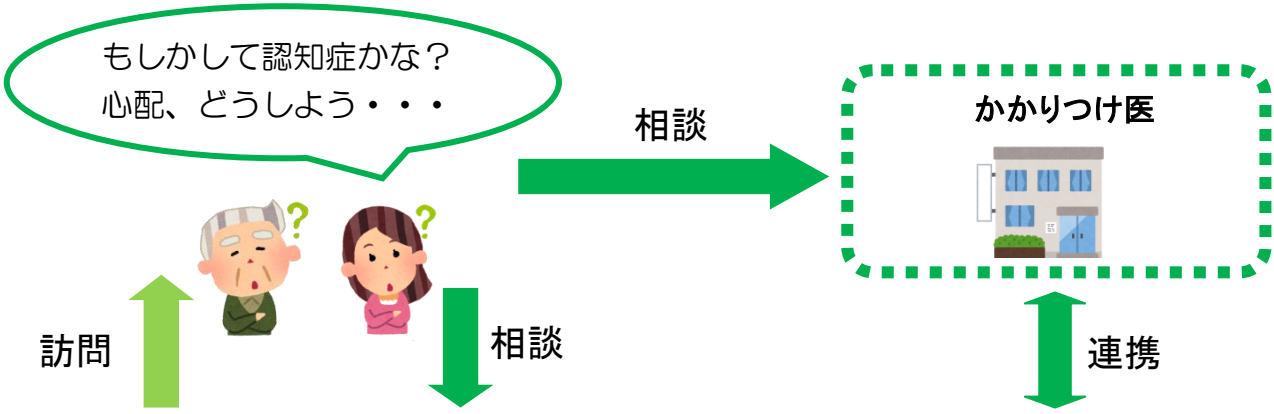
電話 0879-26-9931



認知症の相談は



地域包括支援センターへ！

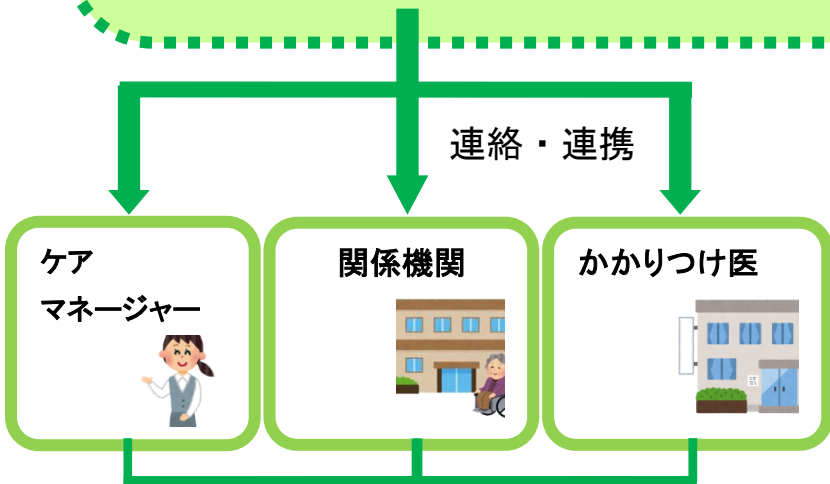


◎地域包括支援センターに支援チームを設置

チーム員は、認知症サポート医・保健師や社会福祉士などで構成

認知症初期集中支援チームによるサポート

- ◎チーム員が自宅に訪問
- サポート内容をチーム員で検討
- 必要な医療や介護サービスの検討・調整
- 本人や家族へ症状への対応や日常生活のアドバイス
- 6ヶ月間を目安に支援し、必要なサービスなどへ引き継ぐ



連携

認知症地域支援推進員 活動中！

- 認知症の人やその家族の相談支援
- 認知症の正しい理解のための啓発活動
- 認知症の人や家族が必要な医療や介護サービスが受けられるよう関係機関と調整